



子どもたちの健全な育成のために、教育に関する取り組みを積極的に進めています（深谷小学校の学校給食）

平成 17 年度は、旧市町の計上予算を引き継いだ予算となっております。

主な事業として、深谷公民館建設や公共施設のアスベスト対策、南通り線整備費用などに使用いたしました。

新市においても厳しい財政状況は続きますが、今後も積極的に行政改革を推進し、限られた財源の効率的、効果的な活用に努めてまいります。

深谷市長 新井 茂光

## 特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
特別会計	98億8,179万円	70億8,176万円	64億3,471万円

## 企業会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
企業会計	13億6,347万円	13億6,837万円	-
収益的収入	16億 457万円	-	12億3,251万円
収益的支出	17億7,256万円	17億7,556万円	-
資本的収入	20億8,633万円	-	20億 335万円
資本的支出			

## 市有財産

市が保有する公有財産のうち、土地は 3,152,539 m<sup>2</sup>、建物は 387,929 m<sup>2</sup>です。庁舎、学校、公園などの行政財産と、それ以外の普通財産とに分かれます。平成 18 年 3 月 31 日現在

区分	土地		建物	
	面積	権利	面積	権利
行政財産	2,903,054 m <sup>2</sup>		385,616 m <sup>2</sup>	
普通財産	249,485 m <sup>2</sup>		2,313 m <sup>2</sup>	
計	3,152,539 m <sup>2</sup>		387,929 m <sup>2</sup>	
物件（地上権）			495 m <sup>2</sup>	
有価証券（テレビ埼玉ほか株券）			2,875 万円	
出資による権利（埼玉県信用保証協会出金など12件）			2億6,291 万円	
債権			1億8,108 万円	
基金（行政振興基金など20件）			131億2,089 万円	

## 市債（借入金）

会計名	残高
一般会計	267億6,405万円
特別会計	117億 242万円
企業会計	255億2,848万円
合計	639億9,495万円

市民 1 人あたりに換算すると **439,958 円**  
1 世帯あたりに換算すると **1,264,373 円**

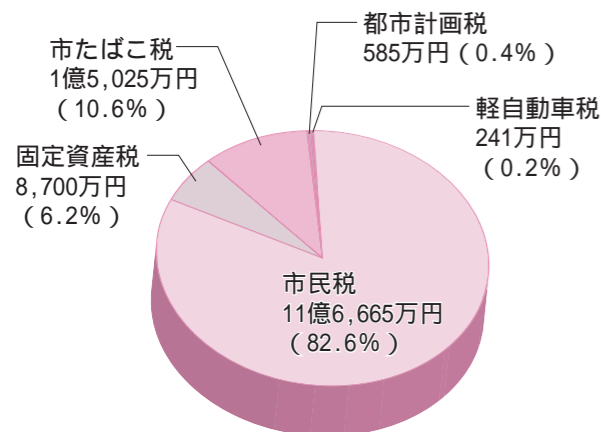
## 深谷市の人口

住民基本台帳人口（平成 18 年 4 月 1 日現在）

人口	145,457 人
世帯	50,614 世帯

## 市税の内訳

総額 14 億 1,216 万円



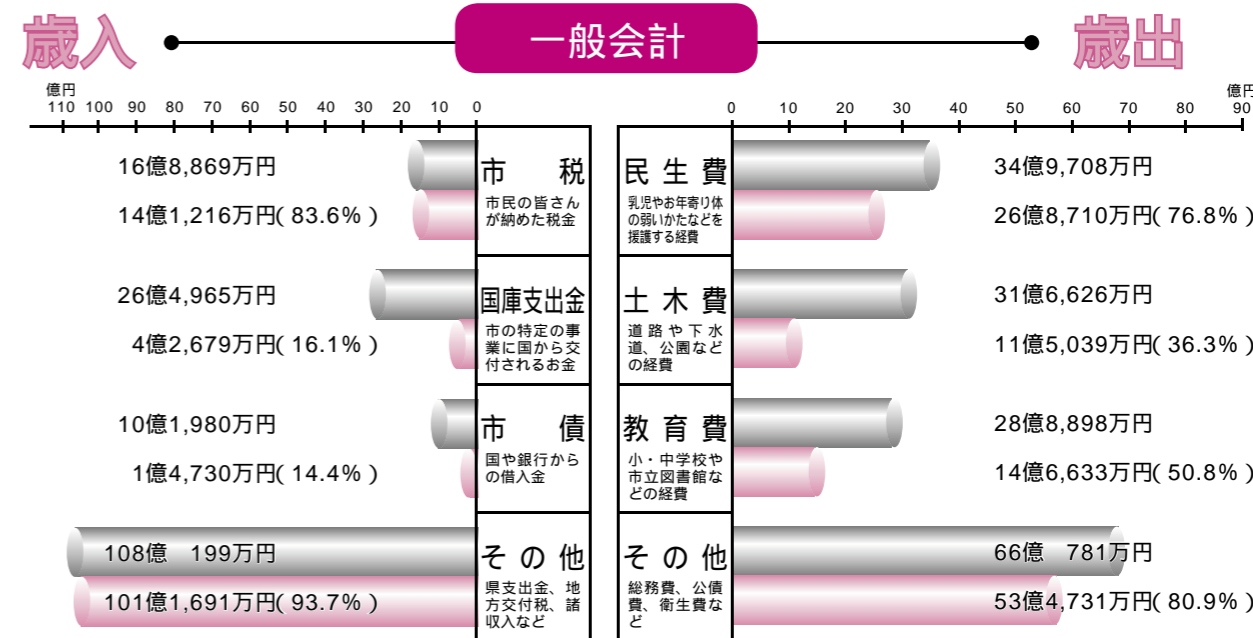
市では、まちづくりのために、市民の皆さんに納めていただいた税金や市債（市の借入金）などを財源とし、効率的な財政運営に努めています。

どのような事業にどのくらいお金が使われたかという「市の家計簿」ともいえるべき財政状況を年 2 回に分けてお知らせしています。今回は、合併後の平成 17 年度下半期の財政状況（平成 18 年 3 月 31 日現在の新市の 1 月から 3 月までの状況）をお知らせします。



# 特集 深谷市の財政状況

## 平成 17 年度下半期の市の財政状況をお知らせします



歳入予算額 161億6,013万円  
収入済額 121億 316万円  
執行率..... 74.9%

予算額に対して、収入済額と支出済額のそれぞれに差がありますが、これは出納整理期間の収入・支出が加算されていないためです。決算の数値は、出納整理期間終了後の数値になります。  
茲出納整理期間...年度内に終了した取り引きについて、4月1日から5月31日までに現金を収入・支出した場合は、年度内に収入・支出したものと出納を処理することができます。この期間を出納整理期間といいます。

歳出予算額 161億6,013万円  
支出済額 106億5,113万円  
執行率..... 65.9%